



TITLE:

表紙ほか

AUTHOR(S):

---

CITATION:

表紙ほか. 天界 1929, 9(97)

ISSUE DATE:

1929-03-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/161404>

RIGHT:

天 覽 台 覽 を 賜 ふ

No. 97. (Vol. IX) THE HEAVENS

April 1929

第 九 十 七 號 (第 九 卷)



昭 和 四 年 四 月 號

大 國 譯 理 學 博 士 山 本 一 清 理 學 士 竹 田 新 一 郎  
和 理 學 士 能 田 忠 亮  
— 4.3.28 —  
附 屬 圖 書 館 主 要 目 次

演 壇 上 の 新 城 博 士 (口 繪)

京 都 大 學 の ス マ ト ラ 日 蝕 遠 征 計 畫

理 學 博 士 山 本 一 清

日 月 蝕 の 頻 度 に つ い て

理 學 士 松 隈 健 彦

日 月 蝕 の 循 環 つ い て

理 學 博 士 山 本 一 清

京 都 帝 國 大 學 天 文 臺 內

天 文 同 好 會

發 行

大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可(毎月一回二十五日發行)  
昭和四年三月二十四日印刷本 昭和四年三月二十五日發行

目 次

新城總長	221
京都大學のスマトラ日蝕遠征計畫	理學博士 山本一清 224
日月蝕の頻度について	理學士 松隈健彦 231
日月蝕の循環について	山本一清 240
火星への門出	244
滿洲でオーロラ見ゆ	245
明治廿年の皆既日蝕を觀て	横地石太郎 246
鹿島丸にて	理學士 荒木俊馬 248
四月の天象	252
天文觀測部月報	254
同好會	
○流星課觀測報告 ○變光星觀測報告	256
ウイルソン山の星視き	廣津藤吉 260
太陽觀測の新出版物發刊さる	中村 要 283
例會記事(一月例會)	286

Contents of THE HEAVENS No. 97  
Editors: I. Yamamoto; S. Takeda, T. Nôda

New President Shinjo	221
I. Yamamoto, Our Plan of Solar Eclipse Expedition to Sumatra	224
T. Matsukuma, On the Frequency of Solar & Lunar Eclipses	231
I. Yamamoto, On the Cycles of Solar & Lunar Eclipses	240
Visiting the Mars?	
Aurora seen in Manchuria	
I. Yokochi, Total Eclipse of 24 in Mycareiji	
T. Araki, On board the Kashima-maru	
Heavens of April	252
Monthly Reports from the Observing Section	254
T. Hirotsu, Visit to Mt. Wilson	260
Book Review	283
Notes	286

## 壇上の新城博士



これは今から八年前、大正九年九月二十五日、我が天文同好會の創立發會式に、「天文學の使命」と題して講演せられつゝある新城博士である。場所は京都帝國大學集會所樓上（鹽田氏撮影）

-大正九年(1920年)創立-

山 本 一 清(京都市東一條)(電話上5098)  
田 稜(外國旅行中)  
上 竹 田 新 一 郎(同 聖護院東町25)  
中 村 要(京都大學天文臺)  
池 田 政 晴(京都市吉田近衛町13)  
京都帝國大學理學部 天 文 臺(電話上980,222)  
岡山縣倉敷市(電話35)——原名譽臺長(電話75)

[illegible]

天界第九十七號 昭和四年三月二十四日印刷 定價 金五拾錢 郵税金壹錢  
昭和四年三月二十五日發行  
編輯兼發行者 京都帝國大學天文臺內(振替貯金口座大阪 56765)

印 刷 所 京都市下京區西洞院通七條南入 内外出版印刷株式會社(電話 下4155)  
印 刷 者 京都市下京區北小路通新町西入 須 磨 勘 兵 衛  
賣 捌 所 東京市神田區錦町1の19 新 光 社 (振替東京4324  
電話神田 265)

京都帝國大學教授 理學博士

山本一清先生著

# 標準天文讀本

之れは吾か天文同好會員の教科書とも言ふべきものであつて、殊に「天界」や「ブレテン」を読むために之れは必要な書物である。星圖や天體寫眞を見るのにも、新聞雜誌の天文記事を読むのにも、多少の準備的智識のあるこ無いこは大變に興味の違ふものであるが、此の「標準天文讀本」は此等の要求に應ずるやうに書かれたものである。同好會員は必ず一本を備へなければならない。

キク版368頁、外に扉、序文、目次及び索引補遺正誤など22頁

## 目 次

### 第一章 天 球

第一節 天球座標とその主要點

第二節 星座

第三節 天球上の諸種の運行

### 第二章 天體運動の理論

第一節 古代人の天體論——天動說

第二節 地動說

第三節 二天體の運動論

第四節 軌道要素

第五節 三天體の運動論

第六節 攝動

第七節 天體の自轉と形狀

第八節 太陽系の構造と進化

### 第三章 球面天文学

第一節 日月諸星の運行——黃道座標

第二節 日食と月蝕及び其の類似現象

第三節 曆法種々

第四節 歳差と章動

第五節 アペラシオン

第六節 視差

第七節 固有運動

第八節 星の天球位置とその目錄並びに

星圖

第九節 地球大氣に因る光線の屈折

第十節 地球の形と大きさ

### 第四章 天體の物理學

第一節 天體物理學の方法

第二節 太陽

第三節 遊星と衛星

第四節 彗星と流星その他

第五節 恒星の光分類と色

第六節 天體の視線運動

第七節 重星と連星

第八節 變光星

第九節 星雲と星團

### 第五章 天體宇宙と其の進化

第一節 天體の總數と空間分布

第二節 天體の運動

第三節 天體の進化と宇宙の組織

### 第六章 天文研究の方法と器械設備

第一節 原始的の簡單な器械

第二節 望遠鏡とその種類

第三節 固定機——子午線機

第四節 運轉機——赤道機

第五節 部分器械及び天文時計

第六節 天文臺

定 價 3 圓

送 料 2 4 錢

發賣店

京都市烏丸通  
今出川上ル西

みつびし書店

(電話は西陣 2392)  
(振替は大阪78098)

天  
大正九年十二月二十四日(四月號)第三種郵便物認可(毎月十五日發行)